

東京勤医会 訪問看護ステーション
合同学習会をおこないました。

「ストレスと付き合う工夫」 「訪問看護計画書・記録の書き方」



* 2017年9月16日、台風接近中の中、東京・千葉・埼玉の10事業所から27名の職員が集いました。

今回のテーマは代々木病院EAPケアシステムズ（YES）の臨床心理士による「ストレスと付き合う工夫」と訪問看護質向上委員会からの「訪問看護計画書・記録の書き方」の2本立てで開催しました。

* 「ストレスと付き合う工夫」では、日々誰でも抱えているストレスとの付き合い方について学びました。ストレスに気付くことの大切さや意識してセルフケアを行う事などグループワークを通して共感できました。今回の研修会で新しいケア方法を見つけられるなど大きな学びとなりました。今後も日々の大変さの中でもセルフケアを促す職場環境づくりに努め、気持ちよく働き続けられる職場づくりを目指し、より良い看護の提供につなげていきたいと思えます。

* 「訪問看護計画書・記録の書き方」では、計画書・記録に求められていることを共有しました。法令遵守も当然重要ですが、利用者さん・ご家族の思いを反映した計画、利用者・家族に分かりやすく記録することが大切だと再認識し、勉強会を終了しました。

* 勤医会訪問看護は、利用者さんが安心して住み続けていけることをサポートしています。私たちと一緒に地域を支援してくれる看護師さん募集中です。

